

## 第2回すくわくプログラム【レイヤーアート】



①9:50説明 インクの使い方を聞かれると「上を向けて蓋をあける」と約束を覚えていました。色がまっすぐ塗られたお手本をみて「すごーい！」と興味津々な様子でした。



②10:10レイヤーアート開始 好きな色を2色選んでとても嬉しそうなお子様たち！筆を真っ直ぐ動かすことに慎重な様子でした。



お手本のようにと色を真っ直ぐ重ねたり、紙の白色を無くすように塗りつぶして塗ったりと楽しんでいました。



色と色が重なると「オレンジになった！」「色が混ざって綺麗になった！」「紫陽花みたい！」と様々な発見を言葉にしていました。



③10:35完成 エタノールを上に垂らし、好きなシールを選んで貼ったら完成です！



お友だちの色をみて、「とても綺麗だね！」「(シールの)恐竜が歩いてるみたい！」と感想を言い合っていました。



アートを楽しみながら「失敗はないよね」と話す姿もあり、失敗を恐れずに作るという約束を胸に楽しめている様子でした。





①10:50説明 前回使用した道具を覚えていて、使うときの約束を口にしていました。



②11:00レイヤーアート開始 インクが混ざる様子を見て、「違う色選んだのに先生のと同じ色になったよ?」「キラキラしてる!」とお話していました。



エタノールインクでスパッタリングをして、色をにじませて模様を付けました。「ミッキーになった!」「雨みたい!」と模様を身に周りのものにとえていました。



③11:35完成 完成したを見シール帳をながら「お家でシール貼るね」「ママとパパに見せよつ」と嬉しそうに話していました!

好きなインクを2色選び、1色はインク10滴・無水エタノール20滴、もう1色はインク5滴・無水エタノール10滴をパレットに出し、平筆でインクをとって用紙に色を塗りました。平筆は洗わずに続けて使用し、パレットや用紙の上でインクが混ざりあう様子を楽しんでいました。全面に色を塗った後は、小筆に無水エタノールのみをつけて、スパッタリングで色をにじませて模様をつけて完成です!

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書



施設番号	
施設名	アンジェリカ保育園品川園
施設所在地	港区港南1-3-13品川フロントビルキッズ館2F
法人名	株式会社WITH

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

### 『色』 自己肯定感を高めるアート活動

<テーマの設定理由>

5歳クラスで体験してきたふれあいアートなどに興味関心を示していたことやプレイフルキットでの遊びを楽しむ様子から、絵画や造形活動などを保育に取り入れたいと考えていた。認証園で幼児クラスとして3歳～5歳が合同で過ごす中で、アート活動や様々な素材に触れ自由に創作する時間をより多くすることで、集中できる活動や時間を持ち一人ひとりの持つ力をより引きだしたいと考えた為。運動やリズム活動など以外にも、自分の好きな事を見つけて楽しむことが自信につながるよう、活動の過程を楽しめるような関りをしていきたい。はじめてつかう物や絵具に興味をもって取り組む様子が見られた。

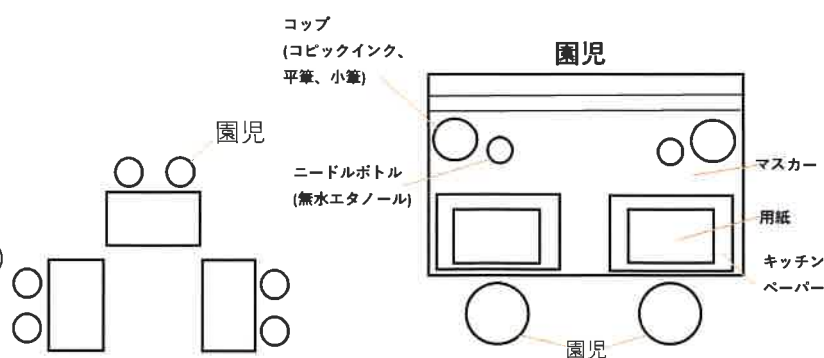
## 2. 活動スケジュール

別紙に記載

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ マスカー
- ・ 用紙
- ・ キッチンペーパー
- ・ コピックインク
- ・ 無水エタノール
- ・ ニードルボトル(12個)
- ・ コップ(8個)
- ・ 手帳(12個)
- ・ 平筆、小筆(12個ずつ)



#### 4. 探究活動の実践

<活動内容・活動の様子の写真>

別紙に記載

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

別紙に記載

#### 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

活動が始まった時は、普段とは違う活動に喜びを感じながらも、自分のやり方があっているか不安そうに取り組む姿が見られたため、保育者と一つずつゆっくり活動を行っていくことで、自由に筆を動かして色を塗ったり、色を混ぜたりしてのびのびと表現することを楽しめているように感じた。身近な保育者と一緒に活動を行うことで不安な気持ちが落ち着き、表現を楽しむことができているように感じたため、今後の活動でも、引き続き子どもの感性を受け止めながらそばで活動の様子を見守っていく。

前は好きな色を2色選んでいたが、今回は色を混ぜたらどんな色になるのかを考えながら選ぶ姿があり、先を想像する力がついてきているように感じた。

インクの重なりや広がる様子を見て、「混ざったらお手本と同じ色になった」「オレンジになった」と変化する様子に気づいたり、「紫陽花みたい」「雨みたいな模様になった」と季節のものに例えたりと、日々の保育の中で育まれた感性が活動に表れているように感じた。